

「岩手県でセーフティネット登録 ビレッジハウス、全国で6800戸」

岩手県でセーフティネット登録

ビレッジハウス、全国で6800戸

ビレッジハウス・マネジメント（東京都港区）は12日に、岩手県内で管理する賃貸マンション『ビレッジハウス』を住宅セーフティネットに登録することを始めた。

同制度への登録は、東北地方では宮城県、秋田県、福島県、青森県に続き5県目、全国では11県目になる。

住宅セーフティネット制度は、国が制定した「住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給の促進に関する法律」に基づく賃貸住宅で、高齢者や障がい者、シングルマザー、生活保護受給者など住宅確保要配慮者に民間の空き家・空き室を活用して住宅を提供するもの。8日時点の全国登録数は1万3432戸。国土交通省は2020年までに17万5000戸の登録を目指している。

同社では大阪府の4256戸をはじめ、8日までに全国で6800戸を登録している。これは全登録数の約50%を占める。岩手県では金石市の『ビレッジハウス洞泉』の1物件80戸を登録した。